

先輩からのメッセージ

日高広域消防事務組合消防本部に合格



中学校／柔道部

坂口 悠人

SAKAGUCHI HARUTO

人の役に立てる仕事がしたくて

勉強が嫌いで苦手な僕が合格した秘訣とは

僕は高校2年生まで教師の仕事に興味がありました。自分の進路を考えている時、『公務員』という仕事について詳しく知る機会を得ました。色々悩みましたが、人の役に立てる仕事がいい、自分が育った町に恩返しをしたいと強く思い、消防士になろうと決意しました。

勉強が嫌いだだったので、初めは何からスタートして良いかわかりませんでした。とにかく、勉強する習慣を身に付けようと思い、朝は自宅です。30分、学校が終わってアルバイトまでの1時間は必ず多目的ホールに行き勉強すると決め、その習慣を継続しました。

進路指導室隣の多目的ホールには多くの問題集を設置してくれているので、そちらも活用しました。

定期的開催されている公務員講座にも出席しました。公務員講座では、公務員試験に特化した問題を講師の先生の指導で解くことができ、また、自分の知らないことや苦手な分野への対処方法を知ることができ、凄く役に立ちました。

3年生では税務署や消防署の見学、消防学校のオープンキャンパスへの参加により、現場に直接行かなければ分からないこともたくさん知ることができました。本当に良かったと感じているので、もし機会があれば皆さんも参加して、様々な職種・業種を知って欲しいです。

公務員試験は併願できるので、消防受験に落ちてしまった場合を考えて、陸上自衛隊、海上自衛隊、警察も受験しましたが、全て合格することができませんでした。（※警察の最終試験前に消防の合格通知がきたので最終審査は棄権した）勉強が苦手でも毎日習慣づけることで、必ず夢に一歩ずつ近づいていきます。

これから進路選択する後輩にメッセージ

公務員を目指す人だけではなく、一般企業に就職したい人にも言えることですが、受験の事や勉強のことはばかりを考えて体調を崩さないようにしてください。僕は、以前から身体を動かしてリフレッシュする習慣があったので、受験勉強中も消防の体力試験対策を兼ねてトレーニングし、頭をリセットしていました。それに加え、友達など自分の事を大事に思ってくれる人との時間も大切に、リフレッシュしていました。自分のストレス発散方法を知ること、オンとオフのメリハリがつけられると思います。

また、面接練習は複数の先生方にお願ひして、足りない部分や改善点についてアドバイスをいただくとをおすすめします。僕は何度も面接指導をお願いし、自分を見直してきました。

勉強も面接練習も、必ず努力は結果として後からついてくるので頑張ってください。